



2023年5月15日

各 位

会社名 アミタホールディングス株式会社
代表者 代表取締役会長兼 CVO 熊野英介
(コード番号: 2195 東証グロース)
問合せ先責任者 代表取締役社長兼 CIOO 末次貴英
T E L (075) 277-0378 (代表)

静岡県掛川市との「持続可能な循環型まちづくりの推進に関する協定書」締結に関する お知らせ

当社は静岡県掛川市（以下、同市）と2023年5月15日（月）に「持続可能な循環型まちづくりの推進に関する協定書（以下、本協定）」の締結式を実施しました。本協定に基づき、市民・事業者の行動変容や焼却と埋立に依存しない地域内での資源循環による、持続可能なまちづくりを目指します。

また、同年4月に同市が発足した「おむつリサイクル・ごみ減量推進会議（以下、本会議）」に当社はコーディネーター役として参画し、市民・事業者の行動変容や資源循環を促す新たな社会の仕組みづくりに取り組めます。

記

1. 協定目的

掛川市は2050年カーボンニュートラルの達成に向けて、環境の持続性と豊かな暮らしを同時に実現する地域づくりを目指しています。本協定では、互助共助コミュニティ型の資源回収ステーション「MEGURU STATION®」をはじめ、アミタグループが有する知見を活用し、市民・事業者の行動変容や焼却と埋立に依存しない地域内での資源循環による、持続可能なまちづくりを目指します。

アミタグループはこれまでに、宮城県南三陸町や兵庫県神戸市、福岡県大刀洗町などで、日常の「資源出し」行為を切り口に、未利用資源など地域資本を活かした循環型のまちづくりに取り組んできました。現在は、2030年の事業ビジョンに向けて MEGURU STATION®の展開等を推進しており、本協定はその実現に資するものと位置付けられています。

2. 協定内容

本協定では、アミタグループが提供する互助共助コミュニティ型の資源回収ステーション「MEGURU STATION®」をはじめ、当社が有する知見を活用し、持続可能な循環型まちづくりの推進を目指します。具体的には、以下に取り組めます。

- (1) 循環型まちづくりにおける地域課題解決に関すること
- (2) 誰ひとり取り残されない包摂的な社会の実現に関すること
- (3) ごみの減量化、おむつリサイクル等の再資源化をはじめ、
焼却と埋立に依存しない地域内で循環する持続可能な社会の実現に関すること
- (4) その他前条の目的を達成するために必要な事項に関すること

3. 業績に与える影響

本協定の締結が当社の業績に与える影響は軽微です。

以 上

おむつリサイクル・ごみ減量推進会議については以下の広報リリースをご覧ください。

2023年5月11日発表：https://www.amita-hd.co.jp/news/230511_kakegawa.html

2023年5月15日発表：https://www.amita-hd.co.jp/news/230515_kakegawa.html